

事業所名 特定非営利活動法人ブレイルームゆづり葉の家 子どもクラブ

支援プログラム

作成日

2025 年

3 月

10 日

法人（事業所）理念		ノーマライゼーションの理念に基づき、地域の障がい者（児）を中心として、生活の支援、自立の支援、社会参加、子どもたちの健全育成を図り、自らの生活を主体的に決定できる地域福祉を目指す		
支援方針		◎可能な限り、本人・家庭の意向を汲み取り支援に反映をしていく ◎音楽、工作、運動、ゲームなど様々な機会を設け、子どもクラブでのびのびを活動してもらう ◎スタッフと子どもは平等な立場で接し、過ごしやすいリラックスした場を設けていく		
営業時間		平日 14:00~18:00 土 10:00~16:00 長期休暇中 9:30~17:00	送迎実施の有無 あり なし	
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	◎子どもに合わせて身近自立への支援 ◎姿勢保持等の為の支援 ◎おやつ・昼食時の配慮・対応（アレルギー、服薬面）	◎検温、体調観察等、健康把握 ◎他制度も併用しての生活リズムの安定を図る（短期入所などの併用）	
	運動・感覚	◎外遊び、音楽、工作、ストレッチといった運動、ゲームやおもちゃ遊び、タブレット遊びを通じて、運動面・感覚面を駆使したり拡充できる機会を設ける ※外遊び…動作面、音楽…動作面・感覚面、工作…動作面・感覚面、ストレッチ等…動作面、ゲームやタブレット…感覚面 ◎子どもに合わせて取り組める活動を促したり提示し、行える環境を設けていく		
	認知・行動	◎工作やゲーム、おもちゃ遊びや様々な活動を通じて認知面の拡充を図る ◎様々な機会を提供し行動面の拡充を図る ◎活動内容や来所してからの流れなど掲示して声掛け・促しを行い適切な行動や時間への意識付け等への支援を行う		
	言語 コミュニケーション	◎言葉だけでなくサインや絵カードなど視覚的な面も組み入れてアプローチを行っていく ◎言葉、サイン、声を出すように声掛けを行い、表出してもらえるよう意識して支援を行っていく ◎本人の意思や気持ちをしっかりと汲み取れるように支援をしていく		
	人間関係 社会性	◎集団での活動を通じて他のお友達と関わったり、一人遊びでもスタッフが関われる様にしていき人間関係の構築・拡充を図る ◎遊びの中やお手伝いなどを通じて、役割や責任等を持てるよう意識して支援を行う ◎外出や地域の催しに参加する事を通じて、子どもクラブ外での環境での活動も行っていく		
家族支援		◎随時家庭からの相談に応じ、必要な助言を行ったり、一緒に考えていく ◎必要に応じ他制度の紹介を行い、当法人で対応できる箇所は行っていく	移行支援	◎主にデイでの活動外で子どもが活動できるスキルを身につけてもらう為に他制度も紹介したり取り入れていく（移動支援・短期入所等） ◎定期的に他者と交流出来る機会を設ける（地域の催し等）
地域支援・地域連携		◎地域の催しに参加して他との交流機会を設ける ◎他の機関への連携（学校・就業先・他福祉サービス提供機関等）を行いより良い支援、そしていづれは社会人として必要な支援を行い繋げていく	職員の質の向上	◎スタッフミーティング（月1回）、毎日30分程の朝礼を行っている ◎法人・事業所による会議、研修 ◎外部研修や資格受講
主な行事等		◎土曜日に土曜クラブというイベントを原則毎週開催している（工作、音楽、調理、ゲーム等） ◎一泊旅行や季節に応じたイベントを開催（クリスマス会、花見、ハロウィン、夏祭り等）		